（１３）　常勤役員等及び当該常勤役員等を直接に補佐する者の証明書〔様式第七号の二〕

（当該用紙の記載要領を必ずご覧ください。）

常勤役員等を補佐する者は，同一の者が複数の常勤役員等を直接に補佐する者を兼ねる場合であっても，それぞれの業務経験ごとに作成する。

被証明者1人につき，証明者別に作成する。

建設業の業務運営の業務経験
を有した期間を記載する（注1）。
証明者が証明できる期間。

（第四面）

下記の者は、次のとおり５年以上の建設業の業務運営の業務経験を有し、上記の常勤役員等を直接に補佐する者として適切に配置するものであることに相違ありません。

令和　○　年　○　月　○　日

~~地方整備局長~~
~~北海道開発局長~~
宮　城　県　知事　殿

~~申請者~~
届出者　宮城県仙台市本町３－８－１
株式会社　仙　台　建　設
代表取締役　仙　台　太　郎

役職名等　業務部長

経験年数　平成　２７年　４　月から　令和　２年　３月まで　満　５　年　月

証明者と被証明者との関係　社　員

備考　（例）
宮城県知事（般－１６）第１２３４５号
土木工事業　平成１６年６月２５日　許可

区分が変更の場合は，変更年月日を記載する。

申請又は届出の区分　3 1 1　（1．新規　2．変更　3．常勤役員等を直接に補佐する

右詰めで記入し左余白は必ず“0”で埋める。

変更の年月日　令和　年　月　日

大臣コード
知事

大臣……00
宮城県知事…04

許可番号　2 3 0 4　~~国土交通大臣~~ 宮城県知事 許可（般特－0 4）第 0 1 2 3 4 5 号

許可年月日　令和 0 1 年 0 8 月 2 5 日

複数の許可を受けている場合は，最も古いものを記入する。

姓の最初から2文字を記入

◎【新規・変更後・常勤役員等を直接に補佐する者の更新等】

氏名のフリガナ　3 2 セ ン

氏名　3 3 仙 台 四 郎

身元（身分）証明書の字で記入。

元号〔令和R、平成H、昭和S、大正T、明治M〕

生年月日　S 3 4 年 0 5 月 2 2 日

住所　宮城県多賀城市鶴ヶ谷１－４－１

◎【変更前】

氏名　3 4

1　新規申請の場合
2　現在証明されている常勤役員等を直接に補佐する者を変更する場合
3　更新，業種追加，般特新規を申請する場合（変更を伴わない場合）

備考
常勤役員等を直接に補佐する者の略歴については、別紙による。

（注１）

証明者が同一である場合で，被証明者の経験期間が休職又は出向等によって中断している場合は，当該経験期間を2段書きにして1枚の証明書で証明することができる。

（注２）

正当な理由によりこの方法によることが出来ない場合は「備考」の欄に理由を記入して，当該事実を証明できる他の者（当時の取締役，本人が証明）の証明を得ること。